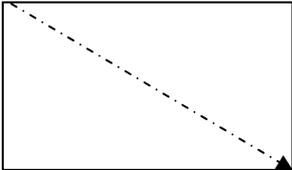


学校区分	学年	教科	領域
小学校	- - -	- - -	書く能力
学期	授業時期		単元の総時
- - -	- - -		1時間以上
単元名			
デジタル作品展示			
学習活動			
自分の作品をデジタルカメラで撮影し、デジタル展示ボードに貼り付ける。 アピールする文章を書き込んだり、友だちから感想をもらったりする。			
活動の流れ			
<p>わいわいレコーダー【デジタル作品展示】には8名分の書き込み枠があります。</p> <p>先生の準備</p> <p>クラスの児童数が40名の場合は、わいわいレコーダー【デジタル作品展示】のボードを5回コピーしてお使いください。(8名/1ボード×5ボード=40名)</p> <p>ボードをコピーする際には、ボード名に班名などを付けると児童がボードを選ぶときに分かりやすくなります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 児童は「書く」ボタンをクリックし、書き込み枠を選びます。 番号枠(点線)を選んでダブルクリックし、出席番号、氏名を書きます。 テキストツール内の「登録」ボタンをクリックすると、画面内に文字が確定され、参加者の間でリアルタイムに閲覧できるようになります。 番号枠の下の枠(実線)を選んでダブルクリックし、自分の作品の写真を貼ります。 空いたスペースに作品のアピール文を書きます。 <ol style="list-style-type: none"> 「書く」ボタンをクリックして、編集ツールの「AB」ボタン(下図参照)をクリックします。  わいわいレコーダー(白紙)上にマウスを移動し、ドラッグして文字を書く場所を作ります。  アピール文を書きます。 入力後ツール内の「登録」ボタンをクリックすると、画面内に文字が確定され、参加者の間でリアルタイムに閲覧できるようになります。 友だちの作品に感想を書きます。文字の色などを変更すると分かりやすくなります。 			

ボードの注意点

ロックの解除をすれば、お絵かきツールで色、罫線の数などを変更できます。

ロックの解除は、ロックされている箇所の上で右クリックし、メニューの中から「ロックの解除」を行います。

完全にロックしている部分	罫線
位置をロックしている部分	出席番号、氏名入力枠
ボード背景の色	薄い黄色 変更する場合は、先生システム「ボード管理ツール」「ボードの設定」から再設定してください。
ボードサイズ	横長 A 5 - 横 × 4
印刷の注意点	【分割印刷の場合】 出力サイズはA 3 - 横に指定してください。 印刷範囲は「1 ページ」から「2 ページ」を指定してください。 出力後、セロハンテープなどで貼り付けてお使いください。